

研究課題番号	5-1710
研究課題名	風力発電施設等の騒音に含まれる純音性成分による不快感の評価手法の研究
研究実施期間	平成29年度～令和元年度
累計予算額	92,984 千円
研究機関名	東京大学
研究代表者名	坂本 慎一

#### 1. 評価者の指摘及び提言概要

純音性成分を含む騒音の特徴、聴感影響に関する実験室などでのデータが集積・解析され、騒音の煩わしさの定量的な評価手法を検討するための基礎データが取得されたことは、高く評価できる。最新の技術と心理評価を組み合わせ独創的な研究を展開しており、貴重な研究だと思う。しかし、この研究は主に発生源（発生元）での情報収集に基づき、被験者に関する影響を調べようとしていると思うが、実環境での騒音曝露状況とはかなりの違いがあるのではないかと推測される。また、環境行政における評価基準の根拠資料となる論文がまとまることが求められる。

#### 2. 評点

総合評点：A